

# 事業報告書

一般財団法人 北陸私鉄バス労働会館

当一般財団法人「北陸私鉄バス労働会館」は北陸地方の私鉄バス産業に働く労働者をはじめ、石川県下の産業ならびに労働に関する知識の啓発・福祉・教養の向上に努めてまいりました。

まず初めに今回の事業報告は、一般財団に今年（4月1日）より変わり、その為決算時期の変更となり、（平成26年4月1日から平成26年6月30日）3か月の分ち決算となります。

従いまして、概算対比となりますので、収支の報告のみとさせていただきます。

収入では、4,042,364円昨年と対比致しますと、37.8パーセント

支出では、3,753,823円昨年と対比致しますと、36.6パーセント

正味財産増減表では、前年より215,832円減となっております。概ね収支は同等となっております。

またセミナーに致しましても、年間開催回数7回と違い、今回は分ち決算となり、3か月中に一回開催していきましました。

昨年と同額を石川県勤労者体育協会に10万円寄付し、スポーツ交流を通して労働者の福利厚生に寄与致しました

今後も当会館としての使命を果たしながら健全な事業として継続するための努力を重ねていきたいと考えております。

1. 会館運営にあたり、老朽化による修繕など極力経費節減に努めてまいりました。さらに一階テナントの入居募集にあたって来ましたが、まだ入居には至っておらず、継続的に募集していくつもりです。また東日本大震災を契機とする電力供給不足や省エネルギー対策一環として、室内温度を夏は高め（28度）クールビズを実践し、冬は低め（20度）に設定、周知に啓蒙し、環境問題に取り組んでまいりました。

2. 青年女性部員に活動教育として、1回講座を実施し、労働運動と青年女性活動や、今後の労働活動の基礎を教育してきました。

開催日	講座名	講師名	参加人数
平成 28 年 4 月 18 日 (金)	労働運動と青年女性活動 分散会「青年女性活の活動」	北陸地連坂本書記長	39 名

3. 石川県勤労者体育協会に 10 万円寄付し、労働者のスポーツ交流を通しまして労働者の福利厚生に寄与致しました。